



●れんしゅうしよ

線の漢字は読みがなを、ひらがなは漢字を書こう。

(10点×10)

得点

① 自分のゆめがやっと実現しました。

② 他人のことには構ってられない。

③ 夏の海岸で友人に再会しました。

④ おじいさんの病状は、よくなっています。

⑤ 彼は、いつも感情を顔にあらわす。

⑥ 駅のこうないではきんえんです。

⑦ ふたたびこの場所に来ることはないだろう。

⑧ 夜になれば、きっと姿をあらわすはずだ。

⑨ さらいねんの夏にまた会いましょう。

⑩ 勇気のない自分のことをなさげなく思う。

⑨	⑦	⑤	③	①
_____	_____	_____	_____	_____
⑩	⑧	⑥	④	②
_____	_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____	_____



●ねんしゆうしゆう

線の漢字は読みがなを、ひらがなは漢字を書こう。

(10点×10)

① 有名な作家の紀行文を読む。

② ねだんが高くても品質の良い物を選ぶ。

③ 運動不足なので、体重が増えてしまった。

④ 実験の成功をみんなで喜んだ。

⑤ 美容院に行つて、かみの毛を切りました。

⑥ 大雨がふつたので川の水かさが増えました。

⑦ 海外旅行をする人の数がぞうかしている。

⑧ 今日は国語のじゆぎようがありました。

⑨ わからないことは先生にしつもんしよう。

⑩ 昨日は家族そろつてき劇を見ました。

⑨ ⑦ ⑤ ③ ①

⑩ ⑧ ⑥ ④ ②

得点



ちがらをつけよう

4級

年

組

名前

1

□に当てはまる漢字を、後の□から選んで書き入れ、()には読みがなを書こう。

とつ然、目の前に黒い服を着た男が

□ ()
れ

たので、あわてて身

□ ()

えたが、

□ ()

来週

のこうえん会のチラシをくれただけだった。内

□ ()

は、けいぎの現

□ ()

についてだ。

状態再容現

2

次は、どんな漢字のことですか。

- ① 「りっしんべん」に「あお」。
- ② 「うかんむり」に「たに」。
- ③ 「おうさま」の「おう」に「みる」。
- ④ 「てへん」に「うける」。
- ⑤ 「いとへん」に「しるす」のつくり。

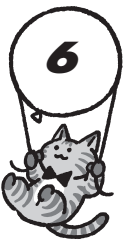
①
②
③
④
⑤

3

↓の指す線は何画目に書きますか。

① 再
② ↓ 情
③ ↓ 構

①
画目
②
画目
③
画目



●ちよつとひつやすみ

羊飼いの少年が、今年

三頭に [] えた羊を

連れて山へ行つた。

突然、優しい

[] をした

仙人が [] れ、

幸せになる石を

[] けてくれた。

その仙人は、昔、山で倒れていたところを少年に助けられた老人だったのだ。



「質」

「所」は「斤」（重さの単位）で、重さがひとしいこと。それに「具」（お金や財産）をつけて、「ある物と同じねうちがあるもの」という意味を表しています。

質屋……品物をあずかっ
てお金を貸す商売。
人質……約束を守るしる
しとして、相手方に渡される人。